

地域	北海道	事業分野	警備業	認定日	平成17年9月14日
----	-----	------	-----	-----	------------

テーマ名：ホタテの貝殻を素材としたウニの保育礁の開発・販売  
 ~ 高品質のウニを大量に採取！ 藻場造成にも寄与！ ~

**事業計画の概要：**

1. 近年、海洋環境の変化等もあり、海藻の生育が悪くなる藻場（浅瀬の海藻が生えている岩礁）が増えている。この影響で海藻をエサにしているウニの生育も悪くなってきている。また、北海道地域はホタテ貝の養殖が日本一であるが、この貝殻は廃棄物として処理されている。しかし、ホタテの貝殻はミネラル分が豊富に含まれていることから、年々この貝殻の有効活用の取り組みが増えている。
2. そこで、本連携体ではホタテの貝殻を細かく砕いた主原料にセメントを混ぜて、特殊な固化材で固めた資材を開発。この資材を成形して高級食材であるウニの保育礁を開発した（特許申請中）。
4. この製品の特長は、保育礁の壁面にホタテの貝殻の素材が不規則に折り重なっており、表面がギザギザの形状となっていることから海藻の胞子が付着し易く、大量の海藻を生育させることが可能である。したがってウニは豊富な海藻（エサ）を摂ることができるため、高品質のウニを大量に獲ることができる。また、ホタテ貝殻の素材が幾重にも施工されているため、ホタテ貝殻の素材が自然に剥がれても新たにフレッシュな基質が現れ、またそこに海藻が育つので、有効年数が高い。
5. 本事業では、本製品の更なる高度化を図るために、海域ごとの自然条件に対応可能な保育礁を開発するとともに、全国の漁業組合へのマーケティングも強化する。また、ウニを藻場から隔離して保育するため、天然コンブをウニの食害から守り、ウニとコンブの棲み分けを図る。これより、ウニとコンブの両方を収穫できるため、漁業組合のニーズは大きい。

コア企業：(株)ドーケン(千歳市：警備業)  
 連携企業等：第一建設(株)、千歳ブロック工業企業組合

